

# それでも前へ!

いつか自分で暮らしをする時に、『役立つ力』を身につけています!

先週、子供たちは、家庭科の授業(大石先生が行ってくださっています。)で、調理実習「野菜炒めとスクランブルエッグ作り」に挑戦しました。ただやみくもに作るのではなく、切り方、炒める順番、炒め方、火の強さ、味のつけ方など、様々なポイントに目を向けて、そして、よく考えながら調理を行いました。この学びは、学校の中だけにとどまらず、「再び家でもやってみた!」という子も何人かいました。素晴らしいすぎます!!

「学校で学んでそれで終わり」ではなく、『学んだことをさらに実生活で活用してみる』で、その力は、より確かなものとなり、本物となっていくことと思います。また、「やってみよう!」と思いを抱き、「自ら動き出していく」というこの子供のパワー・エネルギーを、私は大切にしていきたいな…と思います。なぜなら、この経験を積み上げられたら、今後目の前に困難な状況が立ちはだかった時にも、きっと乗り越えていくことができると考えるからです。

今、理科では「人の体」について学習しています。みんなで考えを交流させていますが、本当はどのようなのが気になりすぎてしまって、家で調べ自学で追究してきている子もいます。本当に感心します。

御家庭でもぜひ、お子様の「試してみたい!」「調べてみたい!」をたくさん応援してあげていただけたら嬉しいです。

